

建もの探訪

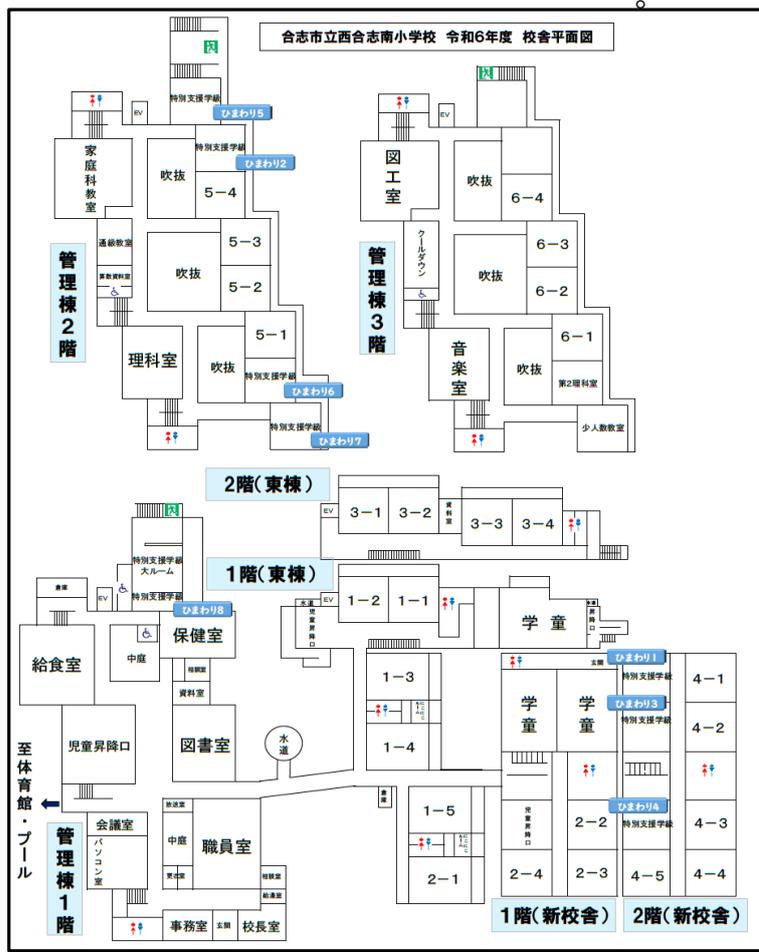
西南小乃風



朝の清掃作業の手伝いをちょっと呼びかけたら、高学年を中心に大勢の子どもたちがすぐ集まってくれました。頼もしい！これが、令和6年のセインパワーです。

「はあくいいですね〜」と、某番組であればひげ面のMCが言うでしょう。昇降口を入ると、かぐわしい木の香り、空気さえ新鮮に感じるほどの壁や床の美しさ。使うのが惜しいくらいです。まずは、このような素晴らしい教育環境を与えていただいたことに感謝します。大事に使います。待ちに待った新校舎の使用が始まりました。前年度は、どの学年を新校舎に入れるかの協議を何度となく行いました。結局のところ平面図の通り4年生の全学年とひまわり1・3・4組、そして2年生の2・3・4組が使うことになりました。公平性、利便性、関係性など、あらゆる視点から検討した結果です。5・6年生は新校舎に入れるという期待があったかもしれませんが、特別教室（理科室や音楽室等）へのアクセスや他学年との兼ね合いを考えた結果、西南小の本丸である管理棟に「デン」と構えてもらうことにしました。職員室・校長室の上には頼もしい高学年が控えている、そのことが私たちには心の支えとなるのです。

低学年は安全性を考えて一階に配置します。昨年度はやむを得ず2年生4学級を東棟の二階に配置しましたが、運動場側の窓が全開にならないようにするなど、細心の配慮をしました。また、新校舎や東棟の一階と平屋校舎の教室数や、その位置関係や学級数などの都合もあって、低学年を一階に配置できても、学年としての位置的なまとまりが微妙になっています。そして、残った中学年が東棟と新校舎の二階に入、



「はあくいいですね〜」と、某番組であればひげ面のMCが言うでしょう。昇降口を入ると、かぐわしい木の香り、空気さえ新鮮に感じるほどの壁や床の美しさ。使うのが惜しいくらいです。まずは、このような素晴らしい教育環境を与えていただいたことに感謝します。大事に使います。待ちに待った新校舎の使用が始まりました。前年度は、どの学年を新校舎に入れるかの協議を何度となく行いました。結局のところ平面図の通り4年生の全学

ることになります。学級数の関係もあって4年生が新校舎に入ることになりました。3年生は2年生から進級しても同じ教室になった人が少なくないと思います。いろいろなことを考えてこの配置になりましたが、不平を一切言わず、ただただ元気な西南小の子どもたちがすばらしいです。それぞれの学級で、新しい仲間とともに、居心地の良い教室にしてほしいと思います。さて、新校舎の「建もの探訪」は続きます。廊下をへ